

| | | | |
|-------------------------------|------------------|---|--|
| <p>奈良市</p> <p>手をつなぐ親の会だより</p> | NO 371 | 令和元年7月12日(金) | |
| | 発行 | 奈良市手をつなぐ親の会 | |
| | 会長 | 小西 英玄 | |
| | 所在地 | 〒631-0801 奈良市左京5-3-1 奈良市総合福祉センター内 | |
| | Tel 0742-71-0770 | http://naraoyanokai.info/ | |

困難を抱えた子供たち

『想いと行動』

認められたいと想っている 成長したいと思っている
 でも…行動…できない でも…意識…できない
 普通の人なら できるらしい 僕にはできないから みんなに言われる
 「口だけや」「嘘つき」 この想いは 口だけじゃない この想いは 嘘じゃない
 どうすれば 伝わるだろう どうすれば 理解してもらえるだろう
 この 熱く強い想い 行動のついていけない 悔しさともどかしさ
 理解してもらえるよう 伝えてみよう
 そして 行動できるよう 努力を伝えていこう



『クリスマス・プレゼント』

五十二人の仲間のクリスマス ごちそうを食べて ケーキも食べて ゲームをやって
 思いきり笑って プレゼントだって もらえるんだ
 寝ているあいだに だれかが こっそり枕元に置いていってくれるんだよ
 それが サンタさんなのか 学園の先生なのか ぼくは よく知らないけれどね
 でも ほんとうにほしいものは ごめんね これじゃない ちがうんだ
 サンタさん お願い
 ふとっちょで怒りん坊の へんちくりんなママでいいから ぼくにちょうだい
 世界のどっかに きっとそんなママが 余っているでしょう そのママをぼくにちょうだい
 そしたら ぼく うんと大事にするよ
 ママがいたら きっと 笑ったあとに さみしくならないですむと思うんだ
 ぼくのほんとうのママも きっと どこかで さびしがってるんだろうな
 「しゃかい」ってやつにいじめられて 大変でぼくに会いにくることもできないでいるんだろうな
 サンタさん
 ぼくは 余った子どもなんだ どこかに さみしいママがいたら ぼくがプレゼントになるから
 連れていってよ これからはケンカもしない ウソもつかない いい子にするからさあ！

『あたたかい手』

ねえ かあさん あなたの手は
 ときに 強く抱きしめてくれた ときに やさしく涙をふいてくれた ときに しかられ 叩かれ 冷たい手だと
 感じたけれど どんなときも あなたの手は あたたかい手 そんな手をもつあなたが 大好きです

「あふれでたのはやさしさだった 奈良少年刑務所絵本と詩の教室」より

※奈良少年刑務所の受刑者で軽い知的障害や精神障害をもつ人の詩です。彼らの心を読んでください。